



# 極真への道

第4号



(2014年 4月 昇段審査)

国際空手道連盟 社団法人 極真会館 愛媛県戸田道場 機関誌

A l l J a p a n K y o k u s h i n U n i o n

# 「設立丸2年経過」

国際空手道連盟 社団法人極真会館（全日本極真連合会）

愛媛県戸田道場 師範 戸田美智男

## ～道半ば～

月日が経つのは本当に早く、平成24年5月に極真会館愛媛県戸田道場を設立して早2年が過ぎましたが、今、飛躍的に組織が躍進しています。

設立当時の2年前を振り返りますと、組織を立ち上げた際に私は4つのビジョンを会員に示しました。それは

- 1 大山総裁が創設された極真空手を正しく継承すること。
- 2 栄えある県大会を開催すること。
- 3 組織を愛媛県内に拡充すること。
- 4 極真精神、組織の内容、ビジョンを組織の内外に広報して知らしめること。

でした。

1の大山総裁の極真空手を正しく継承するということでは、4月の小井師範等によるセミナーの開催、7月に私が大山総裁の内弟子であった山形の田畑繁師範の指導を受けに行き、指導を受けたことを道場生に広めるなど、大山総裁の空手を組織内に継承する努力を行っています。

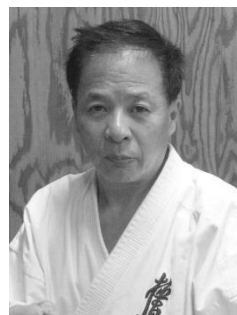
また、2の栄えある大会の開催については、昨年引き続き9月23日に2回目の県大会を開催すべく準備中ですが、今回は参加流派・選手が前回より大きく増大し、地上波のテレビ中継を予定するなど、「栄えある大会」に大きく近づいているのではないかと考えています。

また、3の組織の拡充については、当初3組織、会員100人足らずだったものが、今年3月の常盤・鳥生道場の加入もあり11組織約300人となりました。

さらに、今年前半の半年間で新しい入門者は50人を越えており、その上、今年中に新たに松山市空港通りと西条市小松町内の2か所に道場設立が計画されていて、組織の拡充が一步ずつ進んでいます。

最後の広報については、地上波のテレビ、CATV、タウン情報誌、NTTタウンページ、ホームページ、フェイスブックなど、あらゆる広報媒体を使って情報発信をしており、愛媛県大会のテレビ放映の予定は、その最たるものでしょう。

こういったビジョンを道場生や支援者の方々から賛同して頂き、今後しっか



り取り組んでいくことが更なる組織の充実に繋がることと信じています。

これからも、我々は「井の中の蛙」にならず、広い意識を持って組織の運営をしてまいりますので、皆さまのご支援を宜しくお願い致します。

## 寒稽古 海入り鍛錬

1月12日（日）に波方道場の主催で、今治市波方町の大角海浜公園で寒稽古があり、波方道場以外にも本部、川東、西条、大洲の各道場から40名を超える道場生が集まりました。

最初に、戸田師範から「気を引き締めて稽古をするように」と指示を受けた後、浜辺をランニングしてから男性は上半身を裸になり海に入りました。

全身を突き抜けるような寒さに耐え、気合いを入れながら300本の正拳突きを繰り返しました。

終わった後は、近くの公民館で、保護者が用意してくれた豚汁を食べて冷えた身体を温めました。

寒行の様子は、愛媛新聞の「ワイドえひめ」のコーナーで大きく取り上げられました。



## 波方型大会開催

1月26日（日）に、波方武道館位において、波方道場の主催で型大会が開催され約90人が出場しました。少年部、一般部共に懸命に演武し、日頃の成果を出しました。



### 入賞者

	優勝	準優勝	第3位	第3位
小学低学年初級	矢野仁（波方）	福岡洸大（本部）	扇山明直（波方）	水戸川怜斗（波方）
小学低学年上級	菊川真莉紗（波方）	高瀬晴（西条）		
小学高学年初級	松井亮輔（波方）	菊川姫梨（波方）	木原晴菜（波方）	渡辺晶（波方）
小学高学年上級	久保晴輝（大洲）	福井天翔（大洲）		
中学の部	松井佑衣（波方）	武内悠大（波方）	日浅玲治（西条）	岡山拓未（波方）
一般の部	菊川豊（波方）	江戸英一（県警）	作道泰二（本部）	烏谷伸（本部）

## 戸田師範 南海放送「まっすんのこれかラジオ」出演

戸田師範は1月27日（月）午後6時から30分間、「まっすん」こと柘形浩人さんが司会をしている「これかラジオ」に出演しました。

刑事を目指したいきさつや、凶器を持った凶悪犯人に襲われた恐ろしいエピソード、極真カラテを始めたきっかけの芦原英幸師範の強さなど県警時代や極真空手の出来事をユーモアも交えてお話をされました。

戸田師範の様々な経験談を楽しく聞くことが出来ました。

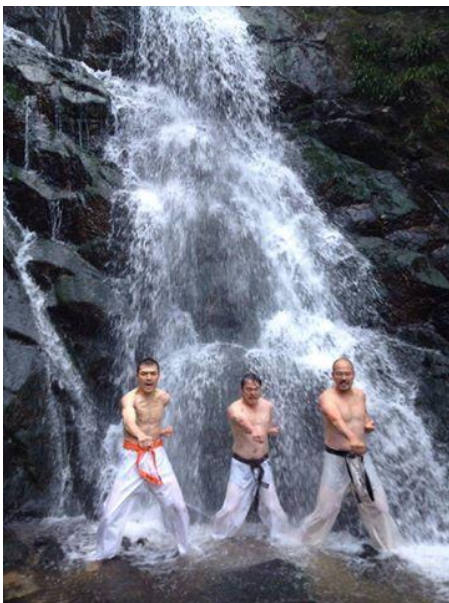


## 限界に挑む滝浴び修行

2月2日（日）に波方道場の主催で、今治市菊間町の霧合の滝において滝浴び修行が行われました。

波方道場から8人、大洲教室から2人、本部道場から3人の合計13人の参加があり厳寒の中、身体中に刺さるような滝の水を浴びながら正拳突きを繰り返しました。

先の大角海岸での入水稽古に続き、限界に挑んだ修行により精神力を強くした厳しい修行でした。



## 常盤・鳥生道場の加盟

今年3月に、極真会館松井派から神原敏行先生が責任者をしている今治市内の常盤道場と鳥生道場が新たに戸田道場に加盟しました。

両道場は大会志向が強く、一般部、少年部を通じて多くの強豪選手が在籍しており、今後の大会で優秀な成績を上げることが期待されています。

2道場の加盟で、戸田道場の会員数は一挙に300人程になりました。



## 大雪の中冬合宿開催

2月8日(土)・9日(日)の両日大洲青少年交流の家で、冬合宿が行われ当日になってインフルエンザによる欠席が3人あり総勢82人で行いました。初日の8日東予地方は夜間からの大雪で高速道路が通行止めとなり、新居浜川東道場は国道を通り実に7時間をかけて最初の稽古の途中会場に到着したのです。今回の合宿テーマは「試合に勝つ」であり、1回目の稽古はステップやミット稽古、受け返し、スパーリングを中心に行いました。そんな中でも初日の夜は恒例の一般部は酒行、少年部は賞品を掛けてのトランプ大会を行い楽しい時を過ごしました。二日目の早朝稽古の際にも、ミット飛びや雑巾がけゲームを行い、それぞれの道場の連帯を図りました。3回目の稽古は試合形式の稽古を行うなど試合を意識した稽古が中心となりましたが、厳しい中にも楽しみのある合宿でした。



## 2月昇級審査

2月16日(日)に坊ちゃん球場スポーツフロアAにおいて、2月昇級審査が行われました。今治常盤道場が加盟したこともあり、受審者は63人と過去最高となりました。特に白帯が16人と多く、幼稚園児も4人いて将来が楽しみな状況でした。しっかりと稽古の成果ができていて全員が合格しました。

【昇級合格者】少年部 10級 真鍋瑛太、矢野京楓(以上川東)、半川周翔(西条)、村上幸成、長野弘、山下駿(以上常盤)福岡陽澄、寒作円、藤岡優斗(以上本部)、黒田憲太郎(味酒)、丸山晃成(大洲) 9級 二宮快地(本部)、矢野遙楓(川東)、垣本啓太、垣本咲野(以上波方)、田中真ノ介(大洲) 8級 水戸川怜斗(波方)、伊東琳(川東)、矢野将基、西海里(以上常盤)河田佳晃(本部) 7級

伊東櫻、藤本一輝、伊東楓(以上川東)、一色駿楓(西条)、永井岳広、松井瞭誠(以上常盤)、福岡洸大(本部) 6級 真鍋武琉(川東)、神原僚太(常盤)、扇山明直、矢野仁、松井亮諭(以上波方)、山本珠莉也(本部)、日野洸誠(大洲) 5級 池内晃大(川東)、日下承竜(波方)、神原雅斗、橋田虎之助(以上常盤)、林建作、河田航太郎(以上本部) 4級 高橋みのり(川東)、武内俊大、水戸川琉希(以上波方)、山下凌(常盤) 2級 渡部永久(川東)、一色陽太(西条)、岩井玲樹、近藤さやの(本部) 2級 遠山卓杜(常盤) 一般部 5級 鴻上竜也(川東)、白鳥美月、伊東晶子、藤原弘之(以上川東)、河田泰実(本部)、丸山哲生(大洲)、2級 岡山裕成(波方)、一色青空、菊池暢智(以上西条)、石崎洋一(県警) 1級 直野天佑(川東)、岡山拓未、岡山優大(以上波方)



(2月昇級審査)

## 第16回大洲少年大会の開催

3月9日(日)に大洲市総合体育館において「ヤング3S 第16回大洲少年空手道大会」が渡部成二大洲警察署長を来賓に迎えて開催されました。中四国各県選手が集まり、8流派、89校の小中学生169人が出場し懸命に戦いました。優勝した多くの選手が所属する小中学校では県警極真空手部からの要請で全校児童・生徒の前で校長先生から表彰状を受けました



## 入賞者

クラス/順位	優勝	2位	3位	4位
小学1年生	岡田大和(福田)	山下駿(常盤)	松井瞭誠(常盤)	西海里(常盤)
小学2年生	桑野鬼(桑島)	尾上仁勇(桑島)	市村海心(如水)	宮本俊也(如水)
小学3年生	浦丈史(桑島)	大森溜(如水)	宮本晃矢(常盤)	久保一路(如水)
小学4年男子	松井弥陸(常盤)	遠山卓杜(常盤)	岡銀次郎(如水)	市村楽大(如水)
小学4年女子	芦原はるか(桑島)	近藤さやの(本部)		
小学5年男子	永井信太郎(如水)	渡辺晶(如水)	池内海斗(如水)	児玉光彦(吉村)
小学5年女子	白坂夏海(桑島)			
小学6年男子	稲毛真斗(桑島)	竹田智哉(如水)	浦佑輔(桑島)	橋田虎之助(常盤)
中学男子軽量	原田龍(如水)	山岡怜央(如水)	内田稜(如水)	宮園圭人(本部)
中学男子重量	切詰大貴(煌眞)	大倉悠(如水)		
中学女子	田窪百花(拳剛)	三好ひかり(如水)		

(注意) 桑島～香川県極真桑島道場

## 平成26年度昇段審査

平成26年度昇段審査が4月13日(日)に本部道場で行われました。今回は初段に4人、2段に1人、3段に3人と合計8人が受審し、午前中基本、移動、型、体力の審査が行われました。特に型は社団法人極真会館の審査に準じて、5つの平安の型と指定段位の型以外に下位の段級の指定型も全て行うこととなり、3段を受ける者は実に15の型を連続してやるという厳しいものでした。昼食休憩後には恒例の連続組手が始まりましたが、受審者同士や有段者を相手に行い、中にはあばら骨にひびが入る怪我をした人もいましたが、全員規定回数の組手をやり遂げました。後日、戸田師範から全員に合格の知らせがありました。

昇段合格者 初段 宮崎大希(今治波方道場) 仙井峻明(大洲教室) 伊藤治人(新居浜川東道場) 高津信二(新居浜川東道場) 二段 山岡忠徳(大洲教室責任者) 三段 濱井敦史(新居浜川東道場) 今西生栄次(今治波方・桜井道場責任者) 田中睦夫(西条 戸田道場師範代)





(2014年昇段審査)

## 審判講習会

4月20日午前10時から坊ちゃん球場スポーツフロアにて、富山県から小井師範・兵庫県から長田師範、長田裕也選手をお迎えして審判講習会が行われました。旗の振り方から笛の吹き方、副審・主審の動き、審判判定基準、審判の役割とは何か等多くのことを学ぶことができました。



## チャンピオンセミナー(懇親会)

平成26年4月20日午後2時半から小井師範、長田師範、長田裕也選手をお迎えしてチャンピオンセミナーが行われました。白帯の少年部から一般まで多くの道場生が参加しました。全日本ウエイト制大会(重量級)、ワールドカップ、全日本大会(無差別)の全てにおいて優勝されている長田選手のチャンピオンテクニックを教授してもらうだけではなく、ともにスパーリングもしていただき皆大変貴重な時間を過ごすことができました!

また夜には東京第一ホテルのレストランにて約50人が参加して懇親会も開催され世界の空手状況、稽古の話、プライベートな話まで多くの話を聞くことができ、長田選手にサインをもらったり写真撮影をしてもらったりと、こちらも楽しく貴重な時間を過ごすことができました。

愛媛までお越しください小井師範、長田師範、長田裕也選手、まことにありがとうございました。また、審判講習会から懇親会まで参加いただいた道場生のみなさまありがとうございました。押忍!



(長田師範、小井師範、長田選手を囲んだ黒帯)

## 5流派合同選手強化稽古

平成26年5月25日戸田道場本部道場にて選手強化稽古が行われました。道真会館の松本副館長をはじめ、福田道場の福田館長、如水会館の河野先生にも参加いただき、戸田道場を含む五つの流派でのハイレベルな稽古となりました。

た。来月行われる全日本ウエイト制に戸田道場から出場する4選手（志賀賢一選手、神原敏行選手、越智康選手、石川健司郎選手）や各流派のチャンピオンクラスの強豪が集い、四国大会さながらの激しいスパーリングで多数が悶絶していました。



## 6月昇級審査

6月8日(日)に坊ちゃん球場スポーツフロアAにおいて、6月昇級審査が行われました。各道場で厳しく選抜したため、受審者が46人と若干少なかったのですが、技の技はすばらしいものがあり、全員が合格して多数が飛び級をしました。

【昇級合格者】少年部 10級 越智和、神原優花(以上常盤)、八木幸保、石村楓真(以上波方)、9級 渡部輝良々、三宅愛(以上波方)、越智勇人(桜井)、8級 高瀬快(西条)、宇高悠斗、富岡優斗(以上本部) 西村朔、大盛結人(大洲) 7級 今井洸晴(波方)、6級 渡部晶(波方)、福岡洸大、河田佳晶(以上本部)、水沼心栄(大洲) 5級 伊東楓(川東)、菊川真莉紗(波方)、野口和実(常盤)、久保幸輝、山岡竜斗(以上大洲) 4級 松井弥陸(常盤)、久保晴輝、福井天翔(以上大洲) 3級 高瀬晴(西条)、2級 白石光希(川東)  
一般部 9級 五葉風雅(大洲) 7級 松井志輔(波方)、美藤英文(常盤) 6級 阿部拓未(大洲) 4級 鴻上竜也(川東)、瀬野奨哉(常盤) 3級 鳴田愛弓、白石麻衣、白石一樹(以上波方) 神原久美子、山下学(以上常盤)、丹下英人(県警) 2級 松井佑衣(波方)、瀬野侑那、小宮舞永(以上常盤)、藤原翼(西条)、烏谷伸、宮園圭人(以上本部) 1級 藤堂巡(本部)



## 瀬戸内ジュニア空手道リーグ戦

6月15日（日）に今治市で行われた秋山道場主催の「2014 瀬戸内ジュニア・空手道リーグ戦」に戸田道場からも多くの選手が出場し、9名が入賞しました。



## 第19回全日本格闘技空手拳法選手権大会桃花杯

6月22日（日）無門塾主宰の第19回全日本格闘技空手拳法選手権大会桃花杯が開催され戸田道場からも3名が参加させていただきました。新居浜川東道場から2名が3位と準優勝に入賞することができました。



## 全日本ウェイト制選手権大会～志賀選手ベスト8～

6月29日に大阪体育館にて行われた全日本ウェイト制空手道選手権大会。オープントーナメントで他流派も多く出場しており、体重別の日本一を決める大きな大会です。神原選手が中量級で惜しくもベスト16。志賀選手が重量級でベスト8入賞と言う結果となりました。（写真右から2人目が志賀選手）

今回、出場した四名の選手は、日本一を目指し死に物狂いで稽古を行い本大会に挑み、愛媛県戸田道場の選手として恥じない試合を行いました。また、戸田師範は前日のグランドチャンピオン大会、ウェイト制大会において主審を務め、今西先生、青野先生、濱井先生、山岡先生も副審として大会に参加されました。

